

大震災発生時を想定した 図書館シミュレーションプログラム (大学図書館版)

2012年11月30日

■今日の流れ

1. 9:30~10:00 オリエンテーション
2. 10:00~12:30 シミュレーション訓練
3. 12:30~12:45 講評①
12:45~13:45 ランチ
4. 13:45~14:15 講評②
5. 14:15~15:45 振り返りと共有
15:45~16:00 休憩
6. 16:00~17:00 BCPに関する意見交換
7. 17:00~17:15 全体講評

■本プログラムの特徴と目的

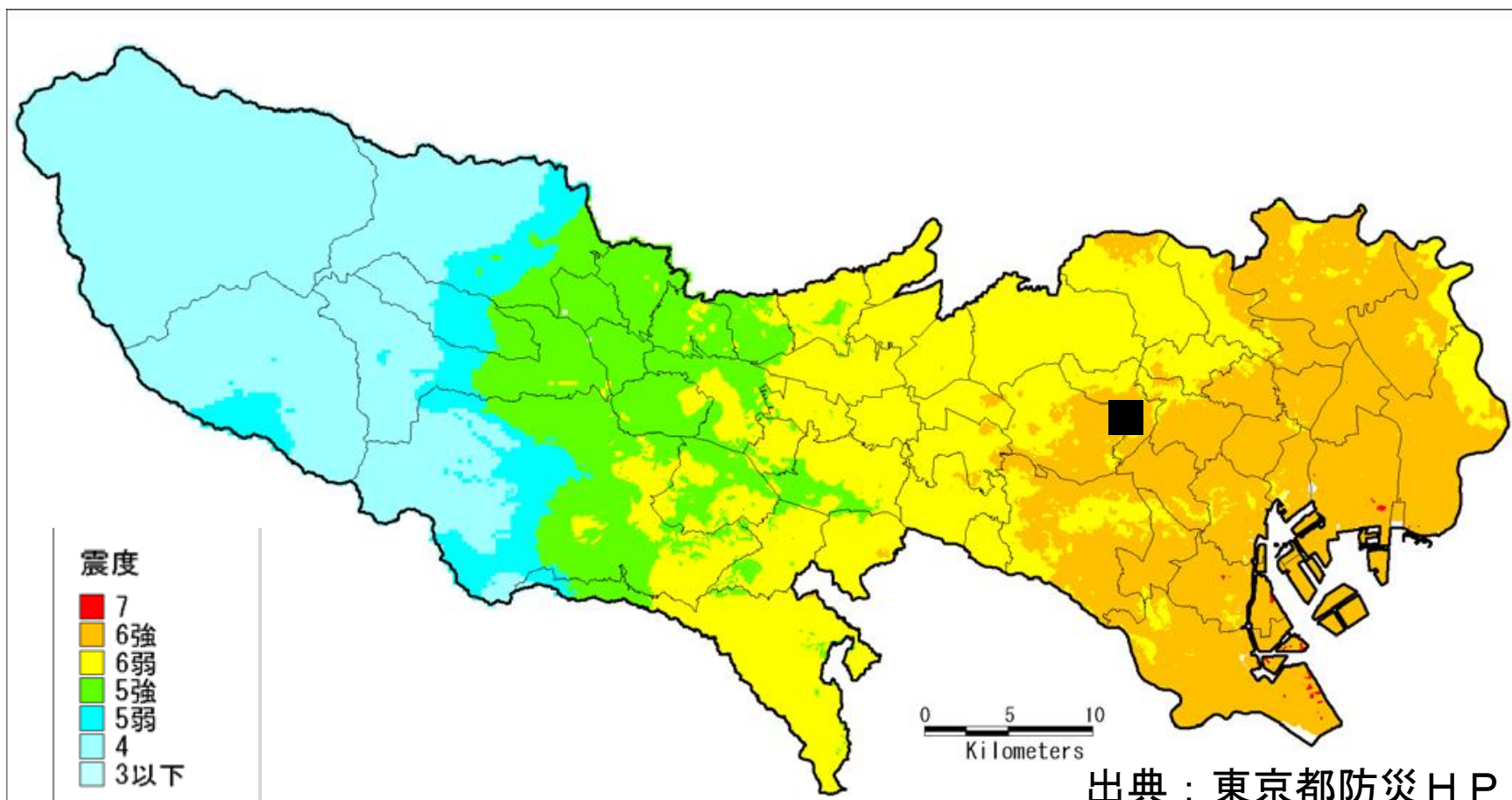


- 東日本大震災の経験(と以前からの備え)への依拠
 - 東北大学附属図書館
 - 東北学院大学中央図書館
 - 宮城県図書館
 - 東松島市図書館ほか
- 防災専門家による監修
 - 鈴木光(総務省消防庁防災図上訓練指導員、防災ファシリテーター)
 - T-メソッド(自治体危機管理研修所)の参照

リアルなシミュレーション体験による備えの不足への気づき
＋
気づきに基づく各図書館での備えの充実

■ 訓練の前提(地震)

- 発生日時: 2012年12月11日(火)12:30
- 地震の規模: 東京湾北部を震源とする首都直下地震(M7.9)相当
- 大学の所在地: 東京都中野区
- 津波: 沿岸部には、大津波警報
(ただし、学校所在地は、海岸線から離れており津波のリスクは少ない)



出典：東京都防災HP

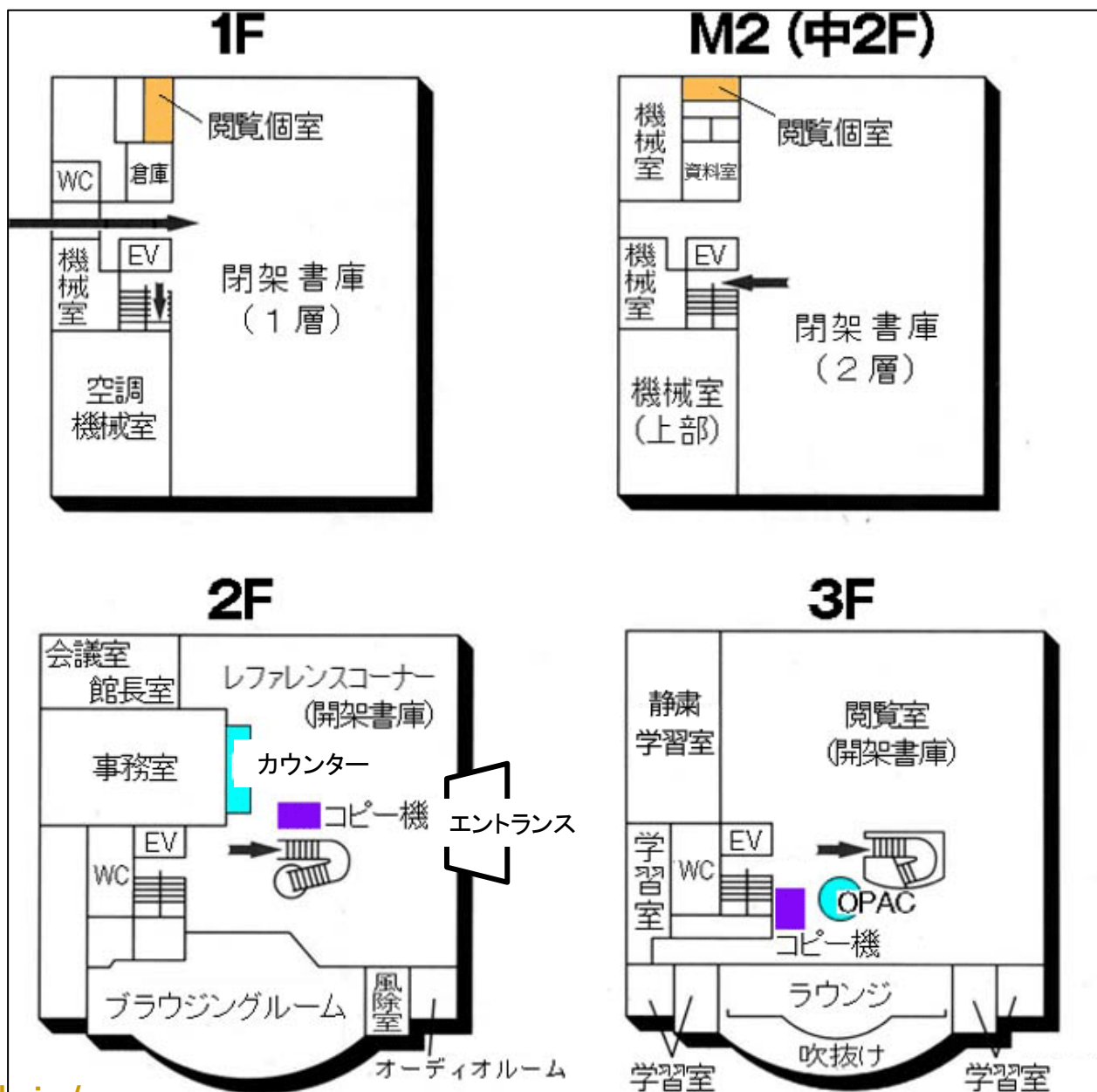
■ 訓練の前提(私立大学図書館)



- 大学規模:私立大学1キャンパス4学部
 - 教員数:400名(常勤200名、非常勤200名)
 - 職員数:150名(常勤100名、非常勤50名)
 - 学生数:9000名(学部学生各学年2000名合計8000名、大学院生ほか合計1000名)
- 図書館規模:
 - 図書館蔵書規模:開架20万冊、閉架書庫40万冊
 - 図書館面積:5000m²
 - 図書館職員数:8名(当日勤務者:課長、課長補佐、係長、課員各1名、派遣4名)
 - 図書館在館利用者:200名(教員10名、学生180名、一般開放利用者10名)
- 図書館施設:
 - 中2Fを含む3F建て、事務室、カウンター、エントランスは2Fに所在
 - 1F、M2(中2F)は閲覧個室(M2の閲覧個室には特別コレクションを設置)を含む閉架書庫

発災時には大部分の利用者は3Fの閲覧室に姿がみえる

■ 訓練の前提(大学図書館)



■地震イメージの共有

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
5	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

出典：気象庁HP

■地震イメージの共有

A screenshot of a YouTube video player. The video title is "東日本大震災(東北関東大震災) 福島県いわき市の図書館の様子" (Great East Japan Earthquake (Great East Japan Earthquake) The appearance of the library in Iwaki City, Fukushima Prefecture). The channel name is "atsushing1993". The video player shows a still image of a library with bookshelves. The video duration is 0:00 / 1:32. The video has 41,416 views. The description mentions that the video was uploaded on 2011/03/13 and shows the interior of a library in Fukushima Prefecture.

YouTube

今後 YouTube ではご自分の氏名が表示されます。

東日本大震災(東北関東大震災) 福島県いわき市の図書館の様子

atsushing1993 + チャンネル登録 1本の動画

0:00 / 1:32

グッド! 追加 共有

41,416

atsushing1993 さんが 2011/03/13 にアップロード

福島県の図書館での撮影です。

高評価 56 件, 低評価 1 件

http://www.youtube.com/watch?v=Nx7_7X-zBil

<http://savemlak.jp/>

■ 地震イメージの共有



saveMLAK



筑波大学附属図書館 Some rights reserved

http://www.flickr.com/photos/univtsukuba_lib/5615895974/in/photostream

<http://savemlak.jp/>

■ 地震イメージの共有



saveMLAK



筑波大学附属図書館 Some rights reserved

http://www.flickr.com/photos/univtsukuba_lib/5615895974/in/photostream

<http://savemlak.jp/>

■ 訓練のルール(方法)



- 訓練の想定をナレーターが適宜読み上げていきます。その内容を前提として、その時の対応を各班で検討して頂きます。
- 時間進行
 - 想定する時間は13:00~ですが、現実時間は10:00~
- アクションカード
 - ナレーションに従い、ナビゲーターが各班に封筒を手渡し、各班で開封する。
- 役割の決定
 - 大学職員(管理職) 課長1名、課長補佐1名
 - 大学職員(一般職) 係長1名、課員1名
 - 派遣職員(スタッフ) 4名
- 各班で進行役(課長)を決めてください。課長は記録役を決めてください。
- 記録役は、これからのシミュレーション訓練での自分の班の行動を模造紙や付箋を使って記録してください。

まもなく訓練開始です。

訓練の前提や役割を

みなおしてください。

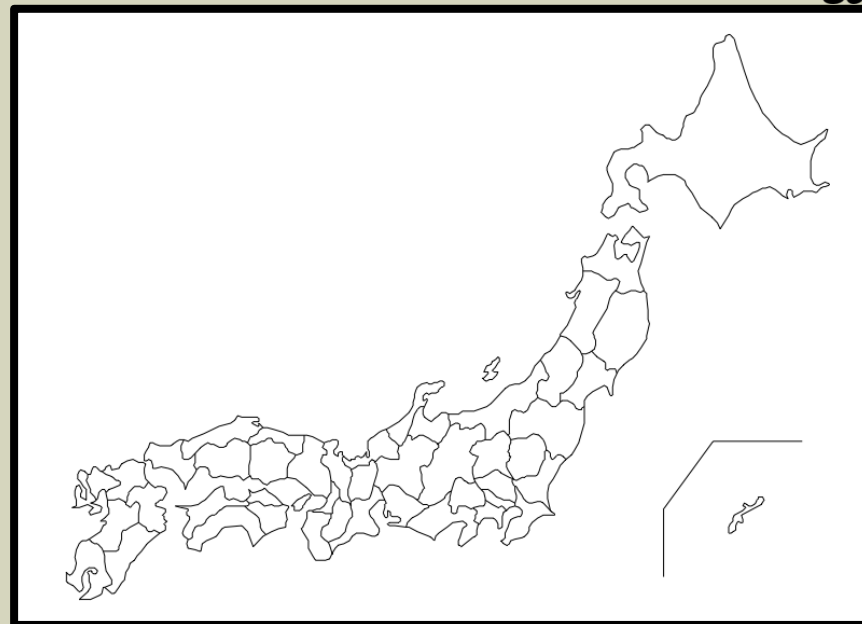
シミュレーション 訓練開始

緊急地震速報





訓練



大きな地震が発生しました。
関東地方では震度6強を観測しました。



筑波大学附属図書館's photostream

[Sets](#) [Galleries](#) [Tags](#) [People](#) [Map](#) [Archives](#) [Favorites](#) [Profile](#) [筑波大学附属図書館 is a contact \(edit\)](#)

Slideshow [Email](#) [Twitter](#) [Facebook](#) [Share](#)



tojo-rare

図情図書館の貴重書庫です。破損してしまった本もあります。(3月11日撮影)

Some rights reserved

Uploaded on Apr 13, 2011 | [Map](#)

0 comments



tojo1

図情図書館1階です。全部落下したわけではありませんが、通路が埋まっています。(3月11日撮影)

Some rights reserved

Uploaded on Apr 13, 2011 | [Map](#)

0 comments



igaku2f4

同じく医学図書館2階で乾燥中の大量の水濡れ本です。

Some rights reserved

Uploaded on Apr 13, 2011 | [Map](#)

0 comments



igaku2f3

医学図書館2階で乾燥中の水濡れ本です。紙はゴワゴワになりますが、乾けばまだ読めます。



igaku2f2

医学図書館2階です。大量の水濡れ本です。(3月14日撮影)

Some rights reserved



http://www.flickr.com/photos/univtsukuba_lib/

<http://savemlak.jp/>

13:03

こちらは防災センターです。
ただいま非常に大きな地震が発生しました。
本学を含む都内一帯で震度6強を観測して
います。

全学生・全教職員は、余震の発生に注意し
ながら、安全を確認して、慌てずに建物の外
の広い場所へ避難してください。

13:10

こちらは防災センターです。
さきほど非常に大きな地震が発生しました。
まだ、建物内に残っている学生・教職員は、
余震の発生に注意しながら、安全を確認し
て、慌てずに建物の外の広い場所へ避難し
てください。

13:20

こちらは防災センターです。
まだ余震が続いています。建物内にいることは大変危険です。
まだ、建物内に残っている学生・教職員は、安全を確認して、必ず建物の外の広い場所へ避難してください。

13:30

こちらは防災センターです。
建物の外の広い場所に避難したら、各施設
の責任者は、現在、判明している状況を防
災センターに報告してください。

13:40

こちらは防災センターです。
まだ余震が続いています。
また、都内の一部地域で火災が発生しています。
交通機関は全面的に停止している模様です。
また、東京湾沿岸部には大津波警報が発令されています。

13:50

こちらは防災センターです。

気象庁の発表によると、引き続き大きな余震が発生する可能性があるとのことです。建物の中には絶対に入らないでください。

こちらは防災センターです。

現在までの情報を総合すると、学生・教職員の皆さまの帰宅には相当な困難が予測されます。

学生・教職員は無理に帰宅しようとせず、総合体育館に避難してください。

総合体育館は耐震設計が十分になされており安全です。

慌てずに総合体育館に移動してください。

こちらは防災センターです。

いま伝えましたように、帰宅せずに総合体育館に避難してください。

大学職員は、学生等の避難を誘導してください。

13:55

こちらは防災センターです。
総合体育館に避難したら、各施設の責任者は、現在、判明している状況を防災センターに報告してください。

鈴木光

(総務省消防庁防災図上訓練指導員、
防災ファシリテーター)

休憩



佐藤恵

(東北学院大学中央図書館)

小陳左和子

(一橋大学附属図書館／前・東北大学附属図書館)

以上で本プログラムは終了です。

本プログラムは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス「表示 - 継承 2.1 日本 (CC BY-SA 2.1)」に基づき利用できます。

各大学でのより現実的な訓練にお役立てください。全資料をsaveMLAKサイトで公開します。